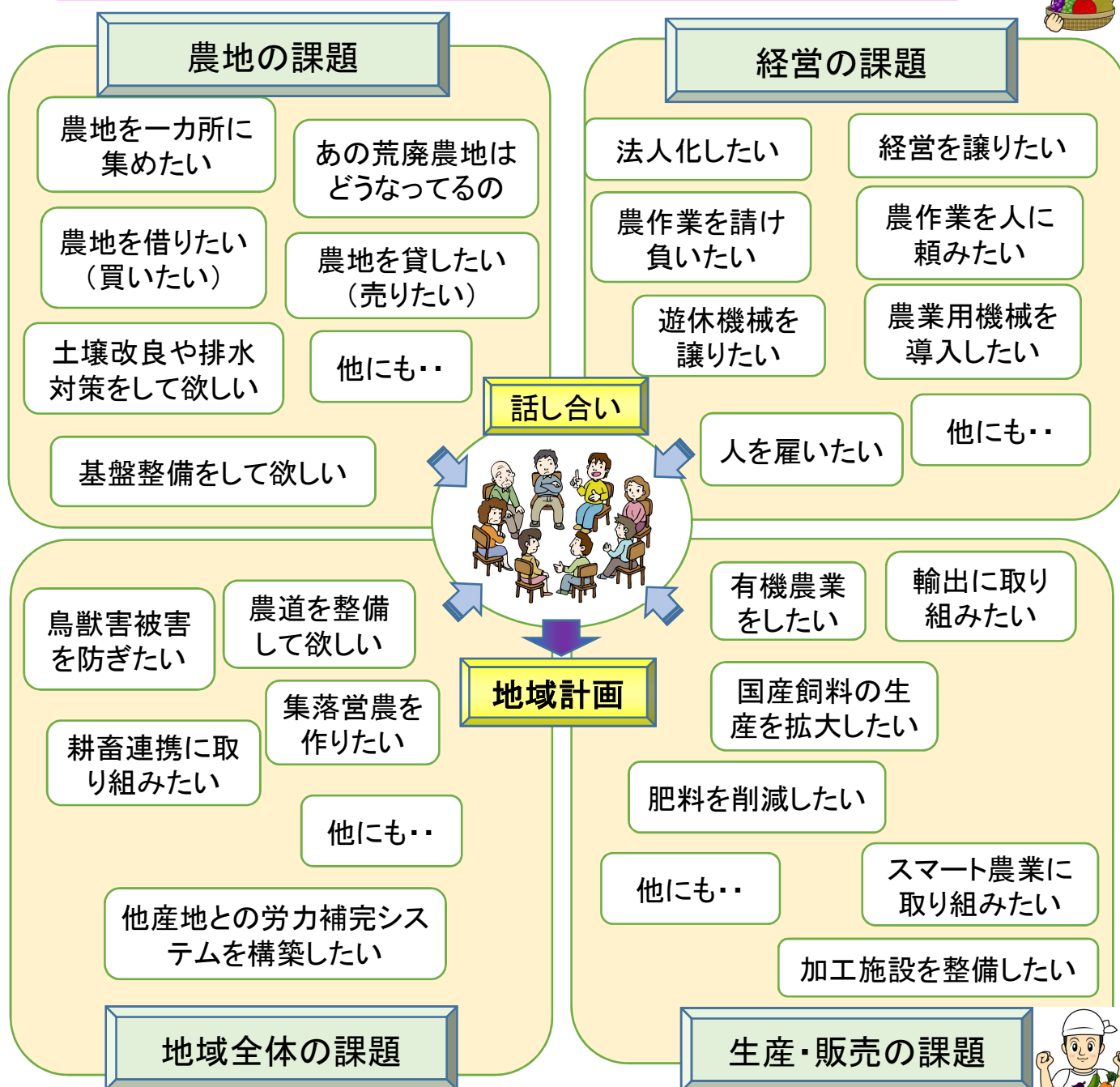
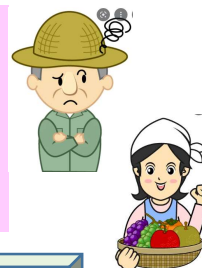


# 地域農業の未来を話し合いませんか!!

これまでの「人・農地プラン」が「地域計画」へ変わります。

- 地域農業の将来の在り方と、その実現に向けた取組を、みんなで話し合い「地域計画」にまとめましょう。
- 「地域計画」は、地域の皆さんの話し合いの内容を、町が取りまとめて公表します。



# 「地域計画」の策定・実行

- 農業者の減少や高齢化が進み、荒廃（遊休）農地の拡大が懸念されています。
- 将来（10年後）も、利用する（できる）農地は、どれくらいありますか。
- ◎ 話し合いに参加し、将来の地域農業の在り方について、自分の意向を明確にしましょう。

図1. 基幹的農業従事者数と高齢化率（鹿児島県）

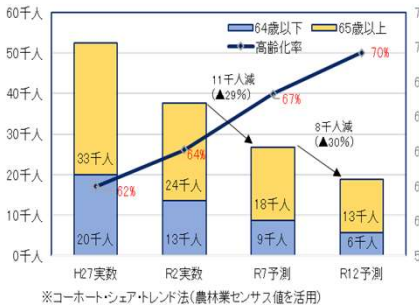
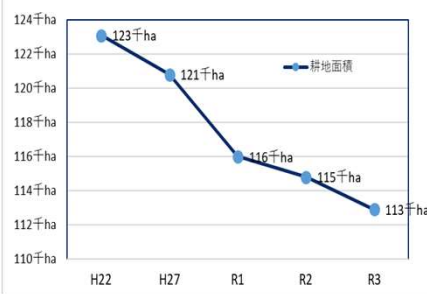


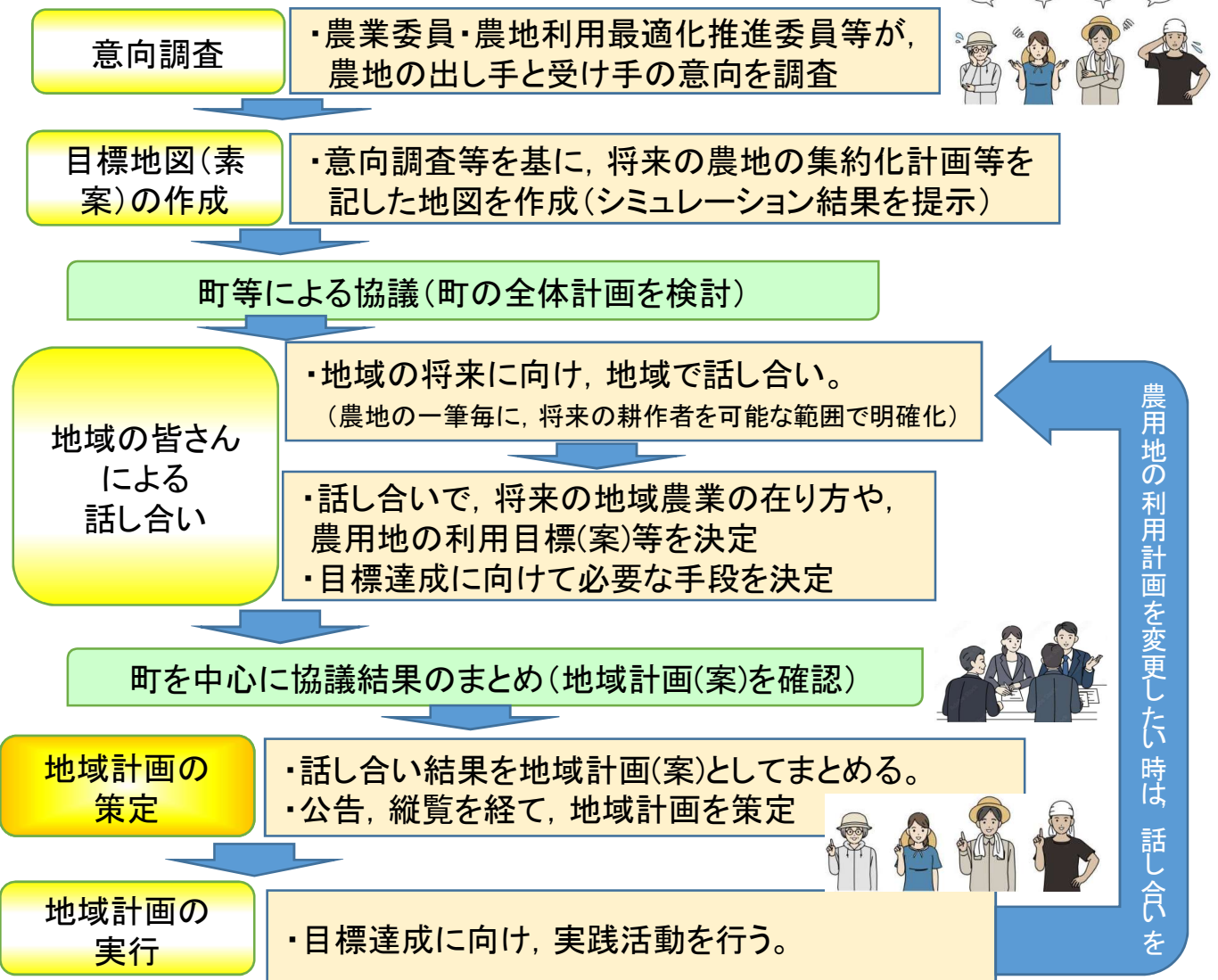
図2. 耕地面積の推移（鹿児島県）



「地域計画」には、地域ごとに

- ① 地域農業の将来の在り方、
- ② 農用地の利用目標（農用地の利用方針、集団化目標）、
- ③ 目標達成のための措置（農用地集積の取組、各種対策）、
- ④ 目標地図（10年後の農地利用の姿を示した将来図）を取りまとめます。

## ＜地域計画の策定・実行の流れ（例）＞



「地域計画」は、農業経営基盤強化促進法の改正(R5年4月施行)により、令和7年3月末までに策定することとされています。